

大変お世話になっております。国際公共調達情報プラットフォームの事務局です。

国際公共調達情報プラットフォームのメールマガジンの第 35 号をお送りします。

.....

■ 本号の内容

- ・「WHO より迅速結核診断へのユニバーサルアクセスに関する新たな WHO 基準を公表」
- ・「WHO より結核菌関連のデータの公募」
- ・「UNDP から実験装置の提供に対する関心表明募集のお知らせ」

.....

はじめに、WHO からの案内をお知らせします。

.....

■ 「WHO より迅速結核診断へのユニバーサルアクセスに関する新たな WHO 基準を公表」

WHO は結核撲滅戦略の中で、2025 年までに全ての結核患者が初期スクリーニングとして迅速診断薬（WRD）を使用することを目標に掲げています。

しかし、WRD の使用率は 2021 年時点で 38%に留まることから、WRD へのアクセスギャップを埋めることが重要な課題とされています。

この基準では、アクセスギャップを埋めることを目的に、WRD を使用する際の 4 つのステップとそれぞれの確認ポイント（ベンチマーク）を記載しています。

詳細は以下をご確認ください。

<https://www.who.int/news/item/19-04-2023-who-releases-first-ever-standard-on-universal-access-to-rapid-tb-diagnostics>

マニュアルは以下となります。

<https://www.who.int/publications/i/item/9789240071315>

.....

続いて、WHO からの公募についてお知らせします。

応募締切まで間がありませんことをご留意頂ければ幸いです。

.....

■ 「WHO より結核菌関連のデータの公募」

WHO は結核菌の、系統全体のプレトマニド（経口薬）最小発育阻止濃度分布と治療結果に関するデータを公募しています。

プレトマニド（Pa）は、耐性結核治療の併用全経口レジメンの一部として WHO が推奨しており Bdq（ベダキリン）、-Pa-Lzd（リネゾリド）、-Mfx（モキシフロキサシン）（BPaLM）、Bdq-Pa-Lzd（BPaL）の組み合わせレジメンで使用が認められています。その臨床使用には、疫学的カットオフ値（ECOFF）、臨床転帰データ、Pa 薬物動態（PK）、薬力学（PD）データに基づいた試験が必要です。

そのため、WHO はデータの公募を行い、各国の産業界、研究者等に結核菌の系統間のプレトマニド最小阻害濃度（MIC）分布や治療成績に関するエビデンスの提供を呼びかけています。

特に、アジア諸国の治療成績データを持つリネージ 1 分離株の MIC を重視しており、不完全なデータでも検討可能とのことです。

提供したデータは、2023 年後半に予定されている WHO のポリシー更新プロセスの促進のため活用されます。

データの提出期限は令和 5 年 5 月 1 日です。送信先：Alexei Korobitsyn (korobitsyna@who.int)

更に詳しい情報は、以下をご参照ください。（URL が長いため改行等ご注意ください）

<https://www.who.int/news-room/articles-detail/public-call-for-data-on-pretomanid-minimal-inhibitory-concentration-distributions-across-lineages-of-m.-tuberculosis-and-treatment-outcomes>

[https://cdn.who.int/media/docs/default-source/hq-tuberculosis/public-calls/public-call-for-data-on-pretomanid-minimal-inhibitory-concentration-distributions-across-lineages-of-m.pdf?sfvrsn=fac10adb\\_4](https://cdn.who.int/media/docs/default-source/hq-tuberculosis/public-calls/public-call-for-data-on-pretomanid-minimal-inhibitory-concentration-distributions-across-lineages-of-m.pdf?sfvrsn=fac10adb_4)

.....

最後に、UNDP からの関心表明募集をお知らせします。

こちらにも応募締切まで間がありませんことをご留意頂ければ幸いです。

.....

■ 「UNDP から実験装置の提供に対する関心表明募集のお知らせ」

UNDP キューバオフィスから、医療用実験機器の提供に関する関心表明募集のお知らせがありました。

中米経済統合銀行(CABEI)が融資を行う、キューバのバイオ医薬品産業強化プロジェクト（PROBIOCUBA プロジェクト）では革新的な医薬品の開発と技術の近代化を通じた生産性の向上、国民の医療制度及び地域の利益の多様化を目的に活動を行っています。UNDP キューバオフィスは、リスト上の実験機器（UNDP 規則に沿ったもの）の入札への関心表明を呼びかけています。

詳細は以下をご確認ください。

[https://procurement-notices.undp.org/view\\_notice.cfm?notice\\_id=97690](https://procurement-notices.undp.org/view_notice.cfm?notice_id=97690)

○応募締切

令和 5 年 4 月 28 日

.....

本号は以上となります。

国際公共調達に関するご相談をお待ちしております。相談内容は、事務局より回答を差し上げることや、内容によりましては、専門家やサポーターからのアドバイスを提供する用意がございます。また、ご相談の内容に応じて、秘密保持契約（NDA）を締結する準備もいたしますので、具体的なご相談をぜひお寄せくだされば幸いです。

相談はプラットフォームの専用フォーム（「相談申し込み受付中」のバナーより）から、ないしは事務局（ipp@nri.co.jp）まで直接お問い合わせください。

引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

----

お問い合わせ先：株式会社野村総合研究所内 国際公共調達プラットフォーム事務局

Email: ipp@nri.co.jp （窓口担当：小池）

本メールマガジンのバックナンバーは次のサイトよりご確認ください。

[https://ippip.jp/content\\_7.html](https://ippip.jp/content_7.html)

配信停止をご希望される場合は、お手数ですが「配信停止希望」と件名に入力の上、事務局（ipp@nri.co.jp）までご連絡をお願い申し上げます。

本事業は「令和4年度開始厚生労働省委託事業」に基づいて実施しております。

-----  
このメールには、本来の宛先の方のみに限定された機密情報が含まれている場合がございます。お心あたりのない場合は、送信者にご連絡のうえ、このメールを削除してくださいませようようお願い申し上げます。

PLEASE READ: This e-mail is confidential and intended for the named recipient only. If you are not an intended recipient, please notify the sender and delete this e-mail.

-----